

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月09日

計画の名称	館山処理区における下水道整備による良好な環境の創造													
計画の期間	令和03年度 ~ 令和06年度 (4年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	館山市													
計画の目標	下水道整備により快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		53	A	53	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R3	R5	R6	
1	汚水適正処理構想及び全体計画、事業計画の見直しにより、より効率的かつ適正な処理区域の設定を行うことによって、汚水処理人口普及率を47.3% (令和3年度当初) から51.8% (令和6年度末) へ増加させる。 汚水処理人口普及率 (汚水処理人口/全体人口) × 100 (%)	47%	51%	52%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	館山市	直接	館山市	-	-	汚水適正処理構想の見直し	行政面積11,005ha	館山市						23	-	
	A07-002	下水道	一般	館山市	直接	館山市	-	-	公共下水道事業全体計画の見直し	行政面積11,005ha	館山市						15	-	
	A07-003	下水道	一般	館山市	直接	館山市	-	-	公共下水道事業事業計画の見直し	行政面積11,005ha	館山市						15	-	
												小計						53	
												合計							53

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体の館山市（建設環境部）が館山市公共下水道事業について、社会資本整備総合交付金評価実施要綱に基づき実施する。事後評価の結果は、市議会議員や下水道区域内の区長及び各種団体長により構成される館山市下水道事業審議会に報告し意見を求める。	令和7年12月
	公表の方法 館山市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	本整備計画の目標値である館山市の汚水処理普及率は汚水処理人口22,422人、総人口43,244人で普及率を算出すると、 $22,422人 / 43,244人 = 51.8\%$ 下水処理人口普及率についても、下水道処理人口5,400人から算出すると、 $5,400人 / 43,244人 = 12.5\%$ となり 前回計画12.0%から0.5%増となり目標達成しました。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引続き汚水処理人口普及率及び下水処理人口普及率の増加に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	汚水処理人口22,422人、総人口43,244人で普及率を算出すると、 $22,422人 / 43,244人 = 52\%$	
	最終目標値	52%
	最終実績値	52%